

第25回「くまもと県民文化賞」受賞者一覧

(別紙)

平成27年1月5日
文化企画課

部門	整理番号	受賞者・団体名 年齢 代表者氏名 推薦団体 (居住地)	分野 (活動開始年)	受賞理由
地域文化活動部門	①	(個人) 小西 たくま (こにし たくま) (66歳) 熊本県文化協会 (熊本市)	舞台演出 (昭和58年) 	○演劇、オペラ、ミュージカルなど幅広いジャンルの舞台演出を行い、多彩な芸術団体や芸術家の育成に寄与している。 ○くまもとと未来国体やくまもと子ども芸術祭で演出で成功を収めるなど、当該分野で県内におけるリーダー的存在である。
	②	(個人) 林 昭三 (はやし しょうぞう) (86歳) 熊本市 (熊本市)	伝統工芸 (昭和23年) 	○65年以上にわたり、県の伝統的工芸品に指定されている川尻刃物の技法の維持に努めており、当該分野において県内における第一人者である。 ○くまもとと工芸会館での実演や、後継者の育成を行い、川尻刃物の普及継承に貢献している。
	③	(個人) 麦島 勝 (むぎしま まさる) (88歳) 八代市 (八代市)	写真 (昭和30年) 	○県内各地で農山漁村や街で暮らす人々の日常を中心とした写真を撮影し、数々の賞を受賞した。 ○写真展の開催や写真集の出版活動など幅広く活動し、地域の歴史文化を広く発信し続け、地域の文化振興に貢献している。
	④	(団体) 熊本城坪井川園遊会実行委員会 岩田 英志 (いわた えいじ) 熊本県文化協会 (熊本市)	文化一般 (平成16年) 	○茶道実演や伝統芸能の鑑賞、郷土料理の体験など熊本の伝統文化を活かした「熊本城坪井川園遊会」を開催。 ○熊本の文化を県内外に発信しており、地域を代表する文化活動である。
	⑤	(団体) 藤豊會 藤間 富士斎 (ふじま ふじさい) 熊本県文化協会 (熊本市)	舞踊 (昭和8年) 	○今年で創立80周年を迎え、県内のみならず、県外や海外での公演も成功させており、当該分野で県内におけるリーダー的な存在である。 ○公演活動や子どもたちへの指導活動を通して次世代育成にも貢献している。
	⑥	(団体) 熊本箏演奏者協会 古川 郁代 (ふるかわ いくよ) 熊本市 (熊本市)	音楽 (昭和62年) 	○日頃から箏の指導や演奏会を通じて熊本の音楽文化の発展に貢献している。 ○主催の「箏曲の祭典」は、県内約300人の邦楽演奏者が発表し、千数百人の観客を動員するイベントであり、地域を代表する文化活動である。 ○若手邦楽家を育てる全国邦楽ジュニアコンクール & コンサートを隔年で熊本で開催しており、その文化活動は全国的な評価を得ている。
	⑦	(団体) 荒尾市俳句協会 荒尾 茂子 (あらお しげこ) 荒尾市 (荒尾市)	俳句 (昭和50年) 	○荒尾市の偉人である宮崎滔天の功績を顕彰する「滔天忌俳句大会」を50年にわたって継続して開催するなど、地域を代表する文化活動である。 ○少年少女俳句教室を開催し、若い世代への俳句の普及継承に取り組んでいる。

* 年齢は、平成26年1月5日現在